

吾妻山山行報告

【山行日】 2015年 3月 7(土) 曇り

【集 合】 岩舟支所P AM 7:30

【費 用】 マイカー2台 600円

【メンバー】 CL:鈴木、 大西、石田、香川、
梶内、島田、田村、津佐、福田、藤原、松館、
渡辺、須藤、中田

【コースタイム】岩舟支所 7:30 = 吾妻公園
P8:40/9:00 ~ 村松峠登山口 9:30 ~ 村松峠 10:00
~ 吾妻山 10:50/11:00 ~ トンビ岩 11:30 ~ 水道山

12:00/12:35 ~ 吾妻公園 P13:20 = アグリタウン 14:15/14:30 = 岩舟支所 P14:50

今日は茨城県の難台山に登る予定だったが、茨城県は昼過ぎまで雨の予報。
群馬県は、9時過ぎから曇りの予報なので、行き先を吾妻山に変更し出発した。



足利を過ぎても小雨がパラつき、皆心配そう。
吾妻公園の駐車場に着くと、ピタリと雨が止んだ。

今回も体験山行の方が2名参加するので、何とか歩きたいという願いが天に届いたようである。

ストレッチをして自己紹介をし、駐車場を出発する。光明寺の石門を出て、すぐに左折し村松峠登山口に向かう。

山沿いの住宅地を通り、舗装道路を歩いて行

き、民家が途絶えた所が村松峠登山口だ。

そのまま真っすぐ進み、村松沢に沿って鬱蒼とした杉林の中を登って行く。やがて沢が途絶え、杉林の中の急坂をジグザグに登って行くと村松峠に出る。ここで鳴神山から吾妻山への縦走路に出たことになる。休憩をとり、いつもの美味しいリンゴをみんなで戴く。いつも御馳走様です。縦走路を南に進み、まずは雌吾妻山を目指す。小ピークを越え、階段状の急坂を登って行くが、ここの斜面はカタクリの花が群生する場所だ。登り切ったピークが雌吾妻山で、山頂には反射



板が立つ。ここで健脚組とのんびり組に分かれ、吾妻山山頂で待ち合わせることにする。健脚組は喜んですっ飛んで行った。吾妻山の山頂は多くの登山者で賑わっていた。空いているベンチに陣取り、コーヒーとバームクーヘンでコーヒータイム。山頂から景色を楽しみながら飲むコーヒーは格別の味がする。山頂からも、健脚組にトンビ岩まで先行して良いと言うと嬉々としてすっ飛んで行く。



「先頭は道を解っているのかな」と聞くと、「初めて見たいよ」との返事。それじゃあこの先で左へ降りる分岐をまっすぐ降りてしまうだろうと、後を追いかけた。案の定、まっすぐ進んでいた

ので大声で呼び戻し事なきを得た。トンビ岩で合流し、また水道山への分岐まで先行させる。エネルギーが余っているオッサンと若者達は先行することでストレスを発散させ満足するようだ。

予定通り水道山に着き、トイレを済ませて東屋に向かい昼食タイムとする。

今日の山ごはんはスイトン汁。けんちん汁に、市販のスイトンを入れただけだが温かい汁はおにぎりに良く合う。ほうれん草のおひたしや沢庵なども、これでもかと言うほど量が多いが皆さん食欲旺盛で残らず食べてくれる。デザートはドーナツが出て、お茶と一緒に美味しく戴き出発する。

戦没者記念碑前で写真を撮り、吾妻公園まで下山する。途中温室に寄って行こうとしたが、猪除けの電気柵が張り巡らされ柵の中に入れない。

イノシシが花壇のチューリップの球根を食べてしまうので、入れないように防御しているようだ。帰りにアグリタウンに寄り、お土産をゲットし、3時前に岩舟支所に着くことが出来た。

